

●令和3年度当初予算

一般会計予算 201億8,000万円

筑後市の令和3年度一般会計予算は、201億8,000万円となり、前年度比9億6,000万円(5.0%)の増となりました。

数字で見る

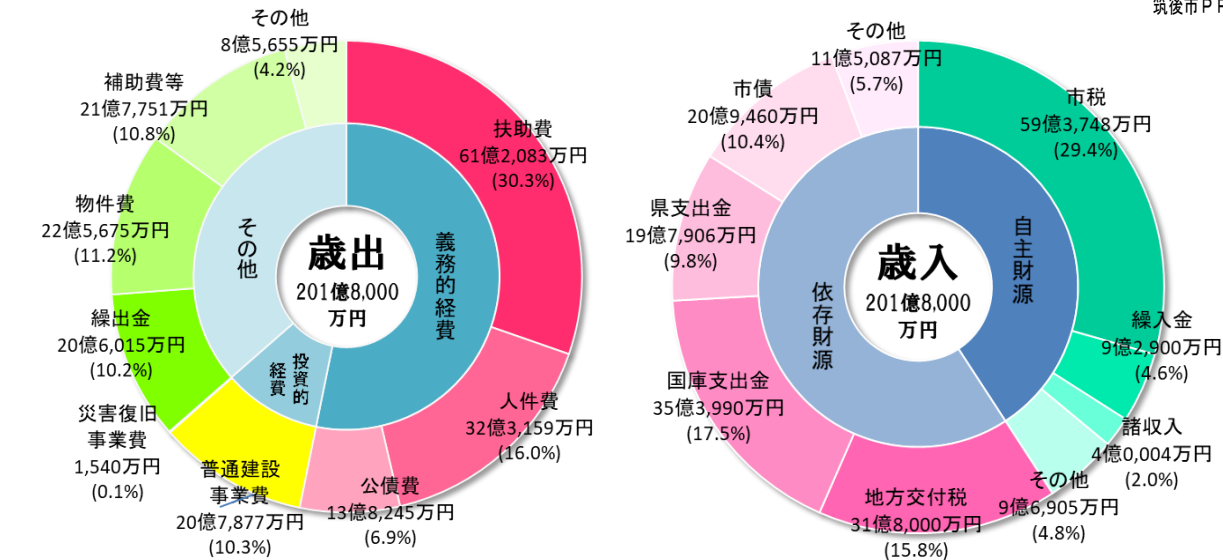
予算

歳入では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市税が前年度比3.1%減となったほか、地方消費税交付金など経済状況の影響を受ける交付金が減となりました。これらの歳入減に対しては、財政調整基金繰入金の増、国庫支出金や有利な市債の活用により財源を確保しました。

歳出では、義務的経費である扶助費が子育て関係事業費の増により前年度比4.9%増、人件費が前年度比3.0%増、公債費が前年度比1.2%増となりました。普通建設事業費は筑後保育所施設整備事業、筑後小学校増改築事業、防災・減災事業により、前年度比24.9%の大幅増となりました。



一般会計予算 内訳

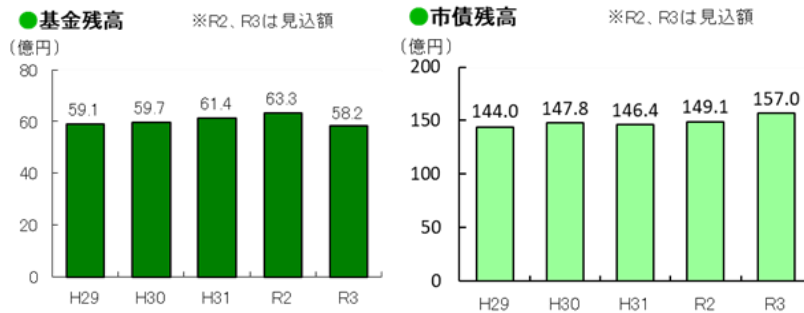


一般会計歳出 目的別の内訳

科目	予算額	割合
民生費	94億7,503万円	47.0%
総務費	23億2,386万円	11.5%
教育費	17億6,489万円	8.7%
衛生費	17億3,228万円	8.6%
土木費	16億5,964万円	8.2%
公債費	13億8,247万円	6.9%
農林水産業費	6億8,825万円	3.4%
消防費	4億9,448万円	2.5%
商工費	3億9,888万円	2.0%
議会費	1億8,814万円	0.9%
予備費	3,000万円	0.1%
災害復旧費	2,125万円	0.1%
労働費	2,083万円	0.1%

一般会計基金残高と市債残高の推移

基金残高はここ数年増加傾向で推移してきました。本年度予算ではコロナ禍で税の減収が見込まれるため、基金を増額して取り崩し一般会計に繰り入れる予定で、前年度より約5億円減少する見込です。市債残高は、地方交付税の肩代わりとして借入する臨時財政対策債の大幅増加や普通建設事業の伸びにより約8億円増加する予定です。



特別会計・企業会計予算

特別会計予算

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険特別会計	56億2,196万円	▲0.4%
後期高齢者医療特別会計	7億5,559万円	5.2%
介護保険 保険事業勘定	42億6,736万円	▲2.1%
特別会計 地域包括支援センター事業勘定	4,127万円	3.1%
市営住宅敷金管理特別会計	2,773万円	3.0%
住宅新築資金等貸付特別会計	4,363万円	▲2.6%
地方独立行政法人筑後市立病院貸付特別会計	4億7,618万円	▲32.8%

公営企業会計予算

会計名	予算額	前年度比
水道事業 収益的収入	9億3,677万円	2.8%
水道事業 収益的支出	8億4,105万円	3.4%
水道事業 資本的収入	8億6,071万円	139.5%
水道事業 資本的支出	11億725万円	115.5%
下水道事業 収益的収入	10億72万円	8.8%
下水道事業 収益的支出	8億1,585万円	0.5%
下水道事業 資本的収入	3億8,709万円	4.8%
下水道事業 資本的支出	7億4,404万円	1.4%

令和3年度の重点事業

今年度は第六次総合計画の2年目となります。引き続き総合計画の10の重点分野の推進を図るとともに、優先的に取り組むべき課題について重点的に取り組みます。

- 子育て支援の充実**
老朽化している筑後保育所の園舎を建替え、定員を30人増やし120人とします。また、2階部分に学童保育所を整備し、120人の受入が可能となります。学童保育事業では、従来の学童保育所に加え、幼稚園の旧園舎を学童保育所として活用し、放課後児童の居場所づくりを推進します。
- 学童保育事業**
6億1,017万円
1億4,118万円
- 防災・減災対策の推進**
近年頻発する大雨により河川氾濫などの浸水被害が相次いでいます。市営河川の治水対策や河川・クリークの浚渫事業を緊急的に実施し、浸水被害の防止や軽減を図ります。また、自主防災組織が実施する校区防災訓練への支援や資機材の購入を補助し、地域防災活動の充実を図ります。
- 市営河川緊急治水対策事業**
6,900万円

1 筑後保育所施設整備事業

6億1,017万円



<建替後の筑後保育所 外観イメージ>

- 学校教育の推進**
筑後小学校では、児童数の増加や特別支援学級の増設により教室の不足が生じています。そのため、教室棟の増築工事と特別教室棟改修のための設計業務を行います。
- 再編新設小学校整備事業**
2億1,980万円
9,118万円
- 自主防災組織支援事業**
4,500万円
- 市営河川・クリーク緊急浚渫推進事業**
4,500万円

2 市営河川・クリーク緊急浚渫推進事業



4,500万円

<河川緊急浚渫事業の様子>

新型コロナウイルス感染症対策について

引き続きスピード感をもって対応するため、本年2月と3月に補正予算を成立し、14月予算として令和3年度に繰越して実施しています。今後も、感染拡大により困っている「市民・事業者」に対し必要な支援を行ってまいります。

- ◆ ワクチン接種関連 3億3,613万円
- ◆ 新型コロナウイルス感染症緊急対策第8弾 2億4,702万円



令和2年度下半期の財政状況

市では、市民の皆さんに市政への理解を深めていただくため、市の財政状況について公表しています。今回は令和2年度下半期（令和3年3月31日現在）の財政状況をお知らせします。

○市債の現在高 231億1,478万円

会計名	現在高
一般会計	138億5,664万円
地方独立行政法人筑後市立病院貸付特別会計（旧病院事業会計含む）	25億8,672万円
水道事業会計	2億3,067万円
下水道事業会計	64億4,076万円
合計	231億1,478万円

令和2年度借入予定の一部は、事業完了後5月末までに借り入れるため現在高に含んでいません。そのため、「数字で見る予算」の一般会計市債残高におけるH31見込額と一致しません。

○基金の現在高 63億2,912万円

基金名	現在高(見込み)
財政調整基金	22億8,832万円
減債基金	4億8,124万円
その他	35億5,956万円
合計	63億2,912万円

基金には出納整理期間（4月から5月）が無いので、「数字で見る予算」の基金残高と一致します（端数処理によるものを除く）。

○企業会計

●水道事業会計

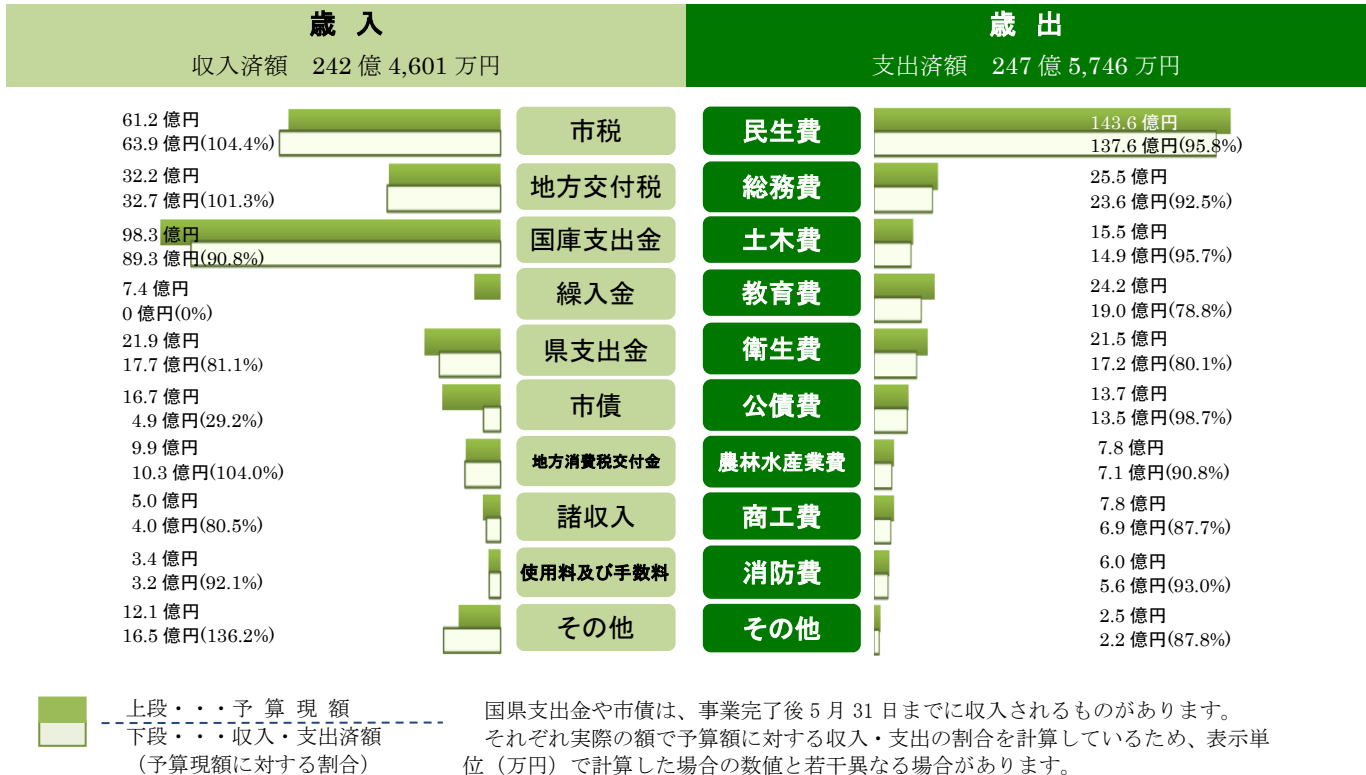
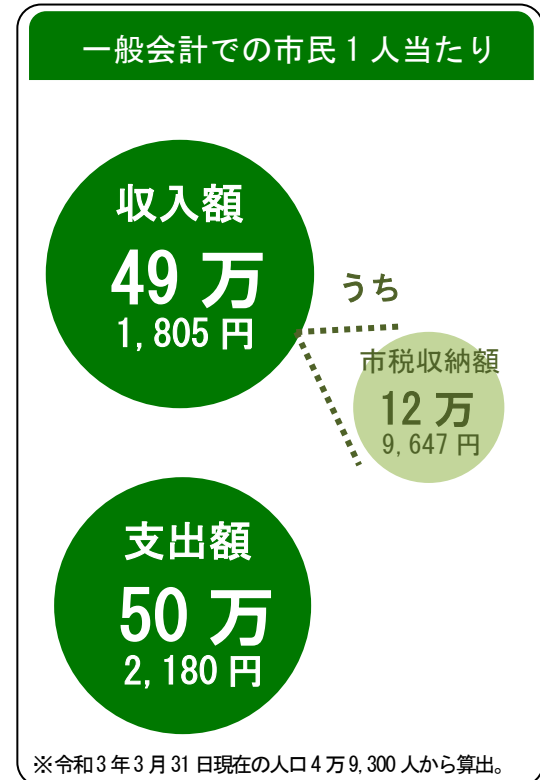
区分	子項目	予算現額	執行済額	執行率
収益的	収入	9億1,152万円	8億1,051万円	88.9%
	支出	8億1,365万円	6億9,282万円	85.1%
資本的	収入	3億5,936万円	6,107万円	17.0%
	支出	5億1,376万円	4億1,483万円	80.7%

●下水道事業会計

区分	子項目	予算現額	執行済額	執行率
収益的	収入	9億9,141万円	8億9,433万円	81.6%
	支出	8億1,758万円	7億6,390万円	93.4%
資本的	収入	3億4,245万円	3億3,763万円	98.6%
	支出	6億9,952万円	6億8,844万円	98.4%

※収益的収支…事業の管理運営に関する収入及び支出
 ※資本的収支…施設の建設改良等に関する収入及び支出

○一般会計 予算現額 268億1,711万円（現年度 264億8,431万円、繰越明許 3億3,280万円）



○特別会計 予算現額 117億4,541万円

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
国民健康保険特別会計	56億4,457万円	53億4,292万円	94.7%	53億1,388万円	94.1%	
後期高齢者医療特別会計	7億3,121万円	7億2,297万円	98.9%	7億2,134万円	98.7%	
介護保険特別会計	保険事業勘定	45億4,967万円	41億7,194万円	91.7%	40億4,444万円	88.9%
	地域包括支援センター事業勘定	4,001万円	2,463万円	61.5%	3,691万円	92.2%
市営住宅敷金管理特別会計	2,692万円	2,670万円	99.2%	155万円	5.7%	
住宅新築資金等貸付特別会計	4,479万円	110万円	2.5%	4,432万円	98.9%	
地方独立行政法人筑後市立病院貸付特別会計	7億823万円	6億5,115万円	91.9%	6億5,115万円	91.9%	

※ 決算状況をみながら行う一般会計からの繰入などが3月末時点では未処理であるため、支出が収入を上回っている会計があります。

